

第20回総会と交流会を開催しました

2017年3月26日(日)午前10時半より宇治市総合福祉会館に於いて、山城北保健所と京都府難病相談・支援センターにご協力を頂き、宇治難病患者連絡会第20回総会を開催しました。京都府難病相談・支援センターから二人のボランティアさんがテキパキと会場設営のお手伝いをして下さったおかげで順調に準備完了しました。今回は会員と家族が18名、来賓が3名、ボランティア2名との計23名での総会です。今年の冬は寒さが厳しかったので、総会が始まる前に参加された方の中で、体調が気になっていた方にお話を伺いました。「いつもは早く返事を書くのだけど、今年はしんどくてね…」それでも頑張って参加して下さいることになり、お顔を拝見しお話し出来て安心しました。今年度一番嬉しい出来事として、亡くなった会員が一名も無く元気で総会を迎えられたことです。

総会は来賓あいさつとして、山城北保健所の玉井副室長、宇治市社会福祉協議会の土田事務局次長、NPO 法人京都難病連の北村代表理事にご挨拶をしていただきました。祝電の紹介が終わると議事進行です。活動報告、決算報告、監査報告、活動方針、予算、役員選出とすべて順調に審議し承認されて無事総会が終了しました。

第二部は昼食と交流会。お弁当は今回も魚留さんにお世話になりました。味も彩りもよく、残す方は殆どありません。お楽しみの昼食をいただきながらの相互交流会では、同じ病気の方や久しぶりで顔を合わせるとのおしゃべりもたっぴり、この時間が実は参加者の何よりの楽しみでもあります。各テーブルでは笑顔でおしゃべりが弾んで時間がたつのもあつという間に感じました。

第三部はお楽しみとして、今回は3名の方に日本舞踊と紙芝居をしていただきました。最初に一人の方に日本舞踊を一曲踊っていただきました。二番目の方は始めに指人形、絵本に紙芝居とたっぴり楽しませていただきました。そして先程の方が着物を着替えて再登場。先程は女舞で今度は男舞だそうです。そしてもう一人の方が締め舞、みんな楽しく集中して見ていました。最後にみんなで記念撮影です。時間を忘れて楽しませていただきました。会員同士でも集まって交流する時間は貴重なものです。元気で過ごされていて互いに安心します。次回またお会いできるのを楽しみに散会しました。お忙しい中ご協力をいただき、総会と交流会に参加された皆様、本当にありがとうございました。

